

2011年度 うめ組 シラバス

対象年齢 3歳～4歳

授業時間 1時間半（9:00～10:30）（10:40～12:10）

①授業のねらいと内容

ねらい

- ・遊びを通して日本語に触れ、口にだして使おうとする。
- ・日本の伝統行事に親しむ。
- ・身の回りの事象に興味を持ち、それらについて日本語できいたり、表現しようとしたりする。

内容

- ・あいさつや返事など、生活や遊びに必要な言葉を使う。
- ・してほしい事、困った事、あるいは自分の思った事や感じた事を、時には援助を受けながら言葉に表す。
- ・興味を持った言葉を、おもしろがって聞いたり言ったりする
- ・絵本や童話などの内容を分かって楽しんで聞く。
- ・ごっこ遊びのなかで、日常生活での言葉を楽しんで使う
- ・音楽に親しみ、聞いたり、歌ったり、体を動かしたりして楽しむ。
- ・様々な素材や用具を使って、描いたり、扱ったり、形を作ったりして遊ぶ。

②授業計画

第1～5週

新しい環境に慣れる。

クラスメイトの名前を覚えて呼び合いながらクラスに参加する。

あいさつや返事等、社会生活に必要な日本語の基礎を学ぶ。

日常よく使う基礎的な色、形、身体名称などのを学ぶ。

塗り絵、絵の具、クレヨンなどで楽しみながら日本の文化に触れる。

第6～15週

クラスの流れがわかり、活動を積極的に楽しもうとする。

動物の名前、物の名前などを楽しみながら音に出して言う。

簡単な数が数えられるようになる。

はさみ、のり、えんぴつなどの道具に触れてものを作り出す喜びを覚える。

第15～30週

子どもの興味に即した活動、日米の行事、季節等を通じ、名称も同時に学ぶ。

基本的な感情表現を楽しみながら言えるようにする。

文字に対する興味を持つ。

いろいろな道具を使って自分で作品を作る喜びを知る。

第31～35週

自信がつき、進級することを楽しみにする。

日本語を話す大人や友達に、積極的に日本語で話そうとする

③使用する教材

手遊び・歌遊び、童謡CD

絵本

紙芝居

パネルシアター

絵カード

ひらがなカード

かるた

粘土
はさみ
のり
絵の具
クレヨン
マーカー
シール
クッキーカッター
輪ゴム
糸
紙コップ
ボール
パペット
その他、身の回りにある物、リサイクル容器等

④評価方法

次年度に進級するための課題とその改善に向けての具体的な取り組みを提示する事で評価にかえる。

⑤保護者へのおねがい

- ・授業には、運動しても安全な服装と靴でお越し下さい
- ・絵具を使用する事がありますので、毎回エプロンやスモックを持参されるか、汚れても良い服装でお越し下さい。
- ・週末の授業ですので一週間の疲れが溜まっている事と思います。授業の前日の夜は十分に休息睡眠が取れるようにしてあげて下さい。
- ・朝ごはんはしっかり食べさせてから登校させてください。
- ・お水を毎回持参させてください。
- ・親子で日本語に触れる時間を、短時間でも良いので意識的に作ってください。例えば、読み聞かせやしりとりあそびなど。特に、読み聞かせは言語面だけにとどまらず、情緒、社会性の発達にとてもよい影響を与えていると言われています。
- ・授業の内容は、電子メールにて報告致します。お子さんとのコミュニケーションにお役立てください。
- ・質問があれば、授業終了時、あるいは電子メールにてお気軽にお尋ねください。